

ゼロからのスタートじゃない！

子供は幼児期にたっぷりと学んでいます

幼児期 学びの芽生え

- 楽しいことや好きなことに集中することを通して、様々なことを学んでいく。
- 遊びを中心として、頭も心も体も動かして様々な対象と直接関わりながら、総合的に学んでいく。
- 日常生活の中で、様々な言葉や非言語によるコミュニケーションによって他者と関わり合う。



幼児教育

- 5領域（健康、人間関係、環境、言葉、表現）を総合的に学んでいく教育課程等
- 子供の生活リズムに合わせた1日の流れ
- 身の回りの「人・もの・こと」が教材
- 総合的に学んでいくために工夫された環境の構成 など

スタートカリキュラム

自立

成長

安心

児童期 自覚的な学び

- 学ぶことについての意識があり、集中する時間とそうでない時間（休憩の時間等）の区別が付き、自分の課題の解決に向けて、計画的に学んでいく。
- 各教科等の学習内容について授業を通して学んでいく。
- 主に授業の中で、話したり聞いたり、読んだり書いたり、一緒に活動したりすることで他者と関わり合う。



小学校教育

- 各教科等の学習内容を系統的に学ぶ教育課程
- 時間割に沿った1日の流れ
- 教科書が主たる教材
- 系統的に学ぶために工夫された学習環境 など

学びの芽生えと自覚的な学びをつなぐスタートカリキュラム

子供は、発達の段階に応じて様々な対象と直接的、間接的に関わりながら学んでいます。

幼児期の教育は、5領域の内容を遊びや生活を通して総合的に学んでいく教育課程等に基づいて実施されています。一方、児童期の教育は、各教科等の学習内容を系統的に配列した教育課程に基づいて実施されています。このことが幼児期と児童期の教育の大きな違いと言えます。そこで、子供が新しい学校生活に円滑に移行していくためのスタートカリキュラムが必要となるのです。

スタートカリキュラムとは、小学校に入学した子供が、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生

活を通した学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。つまり、ゼロからのスタートではないのです。

入学当初は、学びの芽生えから自覚的な学びへと連続させることが大切です。生活科を核として楽しいことや好きなことに没頭する中で生じた驚きや発見を大切にし、学ぶ意欲が高まるように活動を構成することが有効です。

やってみると、こんないいこと！

みんなが安心、みんなが育つ



教育委員会
からの声

スタートカリキュラムに関して

スタートカリキュラムに関して、モデルプランの発信や実践事例集の配布など、普及のための取組を始めて3年目になります。その結果、本年度のスタートカリキュラム実施率は100%となりました。それに伴い、いわゆる小1プロブレムが発生した学校の割合が、平成23年度19%、24年度12%、25年度10%と半減しました。こうした成果は、スタートカリキュラムの実践や入学前からの情報交換など、幼児教育と小学校教育をつなぐ取組によるものであると考えています。

園からの声

スタートカリキュラムの授業を参観して

幼児期からの学びと育ちを大切にしていたスタートカリキュラムは、園で大切にしていたことが小学校につながっていくのだということが分かりました。子供は楽しさを感じながら集中して学んでいました。教え込むのではなく、自分から学んでいけるように工夫していました。園でも協同的な遊びを通じた総合的な指導を積極的に取り入れて、小学校でのスタートカリキュラムにつなげていきたいと思っています。

スタート
カリキュラムを
やってみると…

1年生に
こんないいこと！

安心



- 幼稚園・保育所等の生活に近い活動を取り入れるので、安心して学習に取り組むことができます
- 分かりやすく学びやすい環境を構成することで、安心して学校生活を送ることができます
- 安心や楽しさが生まれ、いわゆる小1プロブレムなどの予防や解決にもつながります

とっても心配だったけど、
学校って楽しいよ！

明日も学校に行きたいな！

みんなでいると楽しいな！

友達がたくさんできたよ！

優しい先生がたくさん
いるよ！

鉛筆で字を書くのって
楽しいな！



成長

- 活動や体験を通することで、学びに向かう力を育むことができます
- 安心して生活することで、自分のもっている力を発揮することができます
- 先生や友達に認められることで、自信や意欲が生まれます

友達と力を合わせると
いろいろなことができるよ！

一人でできるよう
なったよ！

自立



- 自分で考え、判断し行動するようになり、子供の自立につながります
- 6年間の学びの基盤をしっかりとつくるができます
- 夢や希望をもち、前向きに生活していくことができます

みんなに向かって
発表したいな！

やりたいことに
チャレンジするぞ！

他学年の子供にもいいこと！



- 1年生と関わることで、みんなが仲良くなります。
- 1年生のよさが分かり、一人一人を大切にする気持ちが育ちます。
- 上級生としての自覚と責任が生まれます。

1年生の担任にもいいこと！



- これまでの見方や指導観が変わり、教師力が高まります。
- 特別な教育的支援が必要な子供にとっても、効果的な取組となります。

学校にもいいこと！



- スタートカリキュラムを学校全体で取り組むことで、スムーズに小学校の生活に適應していく子供の姿が見られます。意欲的に活動する子供の笑顔あふれる学校になります。
- 6年間を見通した小学校教育全体の改善へとつながります。

保護者にもいいこと！



- 学校生活への不安が解消され、安心して学校に送り出すことができます。
- 学校への理解と信頼につながり、協力が得られます。
- 子供が自ら成長する姿を通して、保護者の意識も高まります。